

# 日本のひなた宮崎に帰ってこんね！！

県外で、就業されている看護師・保健師・助産師の皆さんへ

宮崎県立大学を卒業して、全国の様々な地域にて、お元気でご活躍のことと思います。でも、「やはり、ふるさと宮崎県がいいな。そろそろUターンしようかな！」「学ぶべき知識、技術の目標は達成できた。地元の看護の向上に活かそう」と考えている方、もしかして、「都会の病院での仕事や通勤そして暮らしに、少し疲れを感じている。宮崎県に戻りたいな」と思っている方はいらっしゃいませんか？

そんな、あなた方へ、ふるさと宮崎県は、いつでもウェルカムですよ。

きっと、懐かしい人たち、温かい自然が癒してくれます。そしてパワーを充電してくれます。

都会で身につけたあなたのスキルと知識を持って故郷へどうぞ、いつでも大歓迎です。

## 就職情報・相談室の紹介

皆さんの母校、宮崎県立看護大学では、就職情報・相談室をリニアル移転し教育研究棟3階ロビーに設置しました。就職相談員が勤務しています。就職情報・相談室内では、宮崎県内の看護職の求人情報を公開し地域ごとに病院のファイルがあります。宮崎県内に就職する上で相談したいことや個々の求人内容や条件の詳細、不明な点などもお気軽に就職相談員にお尋ねください。

宮崎県内の就職希望される方は、随時相談受け付けています。下記までどうぞ！

就職情報・相談室 9時30分～16時まで

電話番号 0985-59-7833 (看護研究・研修センター)

メール [ssoudan@mpu.ac.jp](mailto:ssoudan@mpu.ac.jp)



(就職相談員 山口)